

通所リハビリテーションと 地域の方々の取り組み



問い合わせ先
岩美病院 事務局
☎73-1421

通所リハビリテーション室 副室長 山本 学

岩美病院通所リハビリテーション室は平成16年5月に開設し、10年以上が経過します。日頃より地域住民の方々には多岐にわたる支援をいただき感謝いたします。今回は通所リハビリに関わりのある地域の方々の取り組みなどを紹介します。

●通所リハビリテーションとは

通所リハビリテーションは、要介護認定を受け、かつ居宅に在住している方を対象にしています。対象者は医師の指示のもと、当院へ通っていただきます。そして、居宅において可能な限り自立した日常生活活動ができるよう、必要なリハビリテーションを提供します。

また、一人ひとり個別に行うリハビリテーションに加え、外出して他の利用者様や職員等に接し、楽しく会話やゲーム、手芸、菜園などを行います。そうすることで精神的刺激を受け、生き甲斐を見つけたり、仲間を作るなど、社会参加の機会を提供します。



集団体操の様子

●通所リハビリテーションに携わっていただいている地域の方々の紹介

利用者様には個別のリハビリテーションだけでなく、日頃から介護スタッフとともに余暇活動にも取り組んでいただいております。取り組みを通して、自発的にゆとりと楽しみを創り、利用者様の個性を引出せるよう努めています。

他にも地域の方からいろいろと声をかけていただいております。オカリナやギターの演奏・合唱、通所リハビリ室での持参いただいた絵画の展示など、様々な活動を行っています。

オカリナの演奏中には昔を思い出され、感極まり涙があふれる方もおられました。また、共に合唱することで、普段は自ら話をされない方も歌を口ずさんだりと、普段では見ることができない姿をされる方も中にはおられ、地域の方々の取り組みには非常に感謝しております。

今後もこのような活動を通して、利用者様が満足して利用していただけるよう努めていきたいと思っております。また、利用者様の前で演奏などを披露していただける方がおられましたら、上記の問い合わせ先まで連絡していただければ幸いです。



ママーナーの皆様による演奏会



持参していただいた絵画



夫婦による演奏会